

箇所別調書及び理由書（翌債承認に係るもの）

事項No.	事項	工事番号	工種及び工事概要	河川・路線名等	位置（市町村字名）	翌年度にわたる債務負担を必要とする額	左の額の支出見込額内訳		工事完了予定年月日	事由				備考
							本年度分（円）	翌年度分（円）		事由	記号	内容	発生月	
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
		合計				0	0	0						

（注） 原則（目の細分）ごとに別業とし、合計を記載すること。目の細分を要しない経費については申請毎にまとめても差し支えない。

担当部課名 : ○○部○○課○○係
 担当者氏名 : ○○○○
 電話番号 : 000-000-0000

■事項ごとの小計

事項No.	事項	翌年度にわたる債務負担を必要とする額		本年度分	翌年度分	工事完了予定年月日
1		0	0	0	0	M33.1.0
2		0	0	0	0	M33.1.0
3		0	0	0	0	M33.1.0
4		0	0	0	0	M33.1.0
5		0	0	0	0	M33.1.0
6		0	0	0	0	M33.1.0
7		0	0	0	0	M33.1.0
8		0	0	0	0	M33.1.0
9		0	0	0	0	M33.1.0
10		0	0	0	0	M33.1.0

別紙

1～7行目には行挿入しない。
8行目～合計の一つ上の行までの間で行挿入すること。
不要な行は削除すること。

目的欄がない場合は、「目」を記載すること。一申請の中に複数の目的がある場合は、1事項名の目的名のあとに「ほか」と記載してください。

・農林水産省所管の場合「地区・路線・港湾名」
・港湾施設災害復旧事業費補助の場合「港湾名」
をプルダウンにて選択すること。

【災害様式】
記載方法については通常の様式に準ずる。

箇所別調査及び理由書（翌債承認に係るもの）

事項No.	事項	工事番号	工種及び工事概要	河川・路線名等	位置（市町村字名）	翌年度にわたる債務負担を必要とする額	左の額の支出見込額内訳		工事完了予定年月日	事由				備考
							本年度分（円）	翌年度分（円）		事由	記号	内容	発生月	
1	〇〇県に対する令和〇年発生災害に係る河川等災害復旧事業費補助	第27号	橋梁 鋼桁工 L=54m	(主) 〇〇線	〇〇市〇〇	80,000,000	49,000,000	31,000,000	R7.3.31	計画に関する諸条件	ア	振動	1月	
2	××市に対する令和〇年発生災害に係る河川等災害復旧事業費補助（第111号ほか2箇所分）	第111号	河川 石積工 L=25m	××川	××市字〇〇	4,000,000	2,000,000	2,000,000	R6.6.15	用地の関係	イ	価格	8月	
		第123号	砂防 環境保全型ブロック工	△△川	××市△△	6,000,000	3,000,000	3,000,000	R6.6.9	計画に関する諸条件	ア	水質汚濁	10月	
		第123号	砂防 環境保全型ブロック工	△△川	××市△△	1,000,000	0	1,000,000	R6.7.15	計画に関する諸条件	ア	水質汚濁	10月	
		合計				91,000,000	54,000,000	37,000,000						

(注) 事項や箇所が複数ある場合は、シートを分けて、承認要求書の順序に記載してください。

工種については、河川・海岸・砂防・道路・橋梁・地すべり防止施設、魚類御地産物防止施設、港湾・海岸保全・水質・林道・港湾施設等の別を記載する。

担当部署名 : 〇〇部〇〇課〇〇係
担当者氏名 : 〇〇〇〇
電話番号 : 000-000-0000

記載内容について問い合わせを行う可能性があるため、説明可能な担当者の連絡先を記載すること。

■事項ごとの小計

事項No.	事項	翌年度にわたる債務負担を必要とする額	本年度分	翌年度分	工事完了予定年月日
1	〇〇県に対する令和〇年発生災害に係る河川等災害復旧事業費補助	80,000,000	49,000,000	31,000,000	R7.3.31
2	××市に対する令和〇年発生災害に係る河川等災害復旧事業費補助（第111号ほか2箇所分）	11,000,000	5,000,000	6,000,000	R6.7.15